
すばる文学賞に間に合いません！

ごはんライス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

すばる文学賞に間に合いません！

【Nコード】

N1911Q

【作者名】

ごはんライス

【あらすじ】

エロをとるか文学をとるか……どうでもいい難題

華子のバカ！（前書き）

前書き書いたけど、野良犬がくわえて逃げた！

華子のバカ！

ヤバい。実にヤバい。華子が東京から遊びに来るといふ。何かようわからんが、メールでエッチするかとか冗談で書いたら本気にしてしまった様子。

何がヤバいって、すばる文学賞の締め切りまであと二ヶ月半しかない。お話はすでにネットで完結してるけど、原稿用紙にトレースせんといかん。

現在、39枚。あと、261枚である。長期戦になるとゆうても、締め切りまでわずかな時間しかないゆえに毎日必死だ。

それなのに華子は来ると言う。こらえ性のないエロな女だ。

ただ断れないのはオレもセックスしたい。

セックスをとるかすばる文学賞をとるか。

カレーライスをとるか担々麺をとるかくらい難題である。

セックスをしまくれば小説なんぞどうでもよくなってくる。

小説を書きまくればセックスなんぞどうでもよくなってくる。

どちらもダメだ。オレは非正規労働者だ。小説を所得にしないと結婚できない。つまり、少子化が進んでしまう。

とはいえ、小説に埋没してセックスをしないと子供が生まれない。

結果、少子化が進み、日本が滅ぶ。

どうすりゃいいのさ、切ないよ！

ただ、メールを見ると華子はすでに新幹線で東京を出てしまってるようだ。

華子のバカ！（後書き）

後書き書いたら、後書きがテロリストに拉致された！

華子まだ到着するなよ！（前書き）

前書き書いてたら、ニュースで東京ディズニーランドで自爆テロがあったと言っていた。ふうん、てな感じだ。わしはすばる文学賞のことで頭がいっぱいでそれどこじゃない

華子まだ到着するなよ！

52枚までトレース。なかなか調子がいい。

しかし、あと何時間かすれば華子が岡崎に到着してしまう。実にヤバい。華子が来ればすぐにラブホテルだ。すばる文学賞からぐおおおおんと離れてしまう。

ぷるるるるるる。

ケータイをとる。

「あ。ライス先生」

「げ。夜兎」

いやな予感が。

「なんかあたし股間がむずむずしちゃって。やる？」

ノooooooooooooo！

すばる文学賞が羽を広げて飛んでいく。

「ライス先生。ちんこ寂しいんでしょ？」

ヤバい。夜兎の声聞いてたらちんこギンギンになってきた。

「今から岡崎に行くね」

「あつちよつと。待て！」

ケータイが切れた。

これはま・ず・い！

夜兎は同じ県内に住んでる。一時間以内には岡崎に到着する。

チキシヨー！

すばる文学賞がロケットに乗って飛び立った。

とそのとき、ケータイにメールが。

「げ。琉生」

琉生は中学一年生である。まさか琉生までエッチしようなんてぬかすんじゃないだろうな。犯罪だぞ。

「なになに。ライスさん、宿題教えて」

ああ。そういうことね。オレ塾講師やってっから。まあそれなら逮

捕されないからいいか。

いかーーーーん！

すばる文学賞が馬に乗って逃げる。ごつつ速い。

オレはわたふたする。どうすりゃいいんだ。どうすりゃいいんだ。

またケータイが鳴る。

「あ。ライスさん」

「げ。アゲハ」

「彼氏と喧嘩して別れちゃったの。慰めて」

ノーーーーー！

アゲハは高校生だぞ。

「ラブホテル行こう」

「いやしかしそれって犯罪」

「今から岡崎行くね！」

つーつーー。

オレは頭をかきむしる。どういうことやねん！どういうことやねん！

またケータイにメールが入る。また琉生からだ。

「なになに。睦月ちゃんも一緒に行く、だと？」

睦月は中学二年生だぞ！どうしても犯罪者にしたいんだな！

もうオレは頭がパニックになってきた。小説の神はどSだ。こんな
んじゃすばる文学賞に間に合わない。

すばる文学賞が、銀河鉄道になって地上を飛び立った。

童帝宮沢賢治先生！どうか助けてください！！！！

華子まだ到着するなよ！（後書き）

後書き書いてたらテレビで、石原都知事暗殺のニュースが流れていた。

自業自得とはこのこと。

オレは手を叩いて喜んだ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1911q/>

すばる文学賞に間に合いません！

2011年1月19日11時15分発行